



## 2025年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年12月12日

上場会社名 株式会社石井表記 上場取引所 東  
コード番号 6336 URL <https://www.ishiihyoki.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 晋宏  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 松井 忠則 TEL 084-960-1247  
配当支払開始予定日 -  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年1月期第3四半期の連結業績（2024年2月1日～2024年10月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年1月期第3四半期	11,037	△10.1	637	△46.1	760	△41.2	577	△43.0
2024年1月期第3四半期	12,282	△2.5	1,181	△8.7	1,294	△2.6	1,012	△2.5

(注) 包括利益 2025年1月期第3四半期 652百万円 (△51.7%) 2024年1月期第3四半期 1,348百万円 (△17.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年1月期第3四半期	70.83	-
2024年1月期第3四半期	124.22	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年1月期第3四半期	15,104	9,216	61.0
2024年1月期	16,681	8,686	52.1

(参考) 自己資本 2025年1月期第3四半期 9,216百万円 2024年1月期 8,686百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年1月期	-	0.00	-	15.00	15.00
2025年1月期	-	0.00	-	-	-
2025年1月期（予想）	-	-	-	15.00	15.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年1月期の連結業績予想（2024年2月1日～2025年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,347	△14.2	732	△53.7	835	△51.5	620	△43.7	76.06

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は(添付資料) 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年1月期3Q	8,176,452株	2024年1月期	8,176,452株
② 期末自己株式数	2025年1月期3Q	23,827株	2024年1月期	23,607株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年1月期3Q	8,152,228株	2024年1月期3Q	8,152,863株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、(添付資料) 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(金額の表示単位の変更について)

当社の四半期連結財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額については、従来、千円単位で記載していましたが、第1四半期連結会計期間及び第1四半期連結累計期間より百万円単位で記載することに変更しております。なお、比較を容易にするため、前連結会計年度及び前第3四半期連結累計期間についても百万円単位に変更して記載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9
(収益認識関係) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、堅調な企業業績を背景にした雇用・所得環境の改善に加え、インバウンド需要の回復が持続したことなどから緩やかな回復が続きました。一方で、中東地域での紛争、ロシアによるウクライナ侵攻など不安定な海外情勢の長期化や、中国経済の停滞、不安定な為替相場など、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、プリント基板分野においては、A I 関連を中心に半導体需要が引き続き拡大しており半導体向けパッケージ基板の需要が増加しております。一方で液晶関連分野におきましては液晶パネルの需要減少が継続し、中国においても現地経済の停滞に伴い電子部品実装需要の調整局面が続いております。

このような環境のもと、当第3四半期連結累計期間の売上高は110億37百万円（前年同期比10.1%減）となり、営業利益は6億37百万円（前年同期比46.1%減）、経常利益は7億60百万円（前年同期比41.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億77百万円（前年同期比43.0%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### （電子機器部品製造装置）

プリント基板分野では、半導体需要の拡大に伴い、半導体向けパッケージ基板の需要も増加傾向にあり売上高は前年同期並みとなりました。

液晶関連分野におきましては、液晶パネル需要は減少し、パネルメーカーの生産調整は続いておりますが、新規参入需要を取り込み、液晶パネル製造装置の販売が増加したことなどから、売上高は前年同期を上回りました。

その結果、売上高は34億30百万円（前年同期比10.3%増）、営業利益は4億49百万円（前年同期比26.6%増）となりました。

#### （ディスプレイ及び電子部品）

自動車向け印刷製品及び工作機械並びに産業用機械向け操作パネルについては、顧客の生産調整が続き、売上高は前年同期と比較し減少いたしました。

連結子会社におきましても、JPN, INC. は主要顧客の減産による在庫調整が続いており、前年同期と比較して減収減益となり、上海賽路客電子有限公司も、中国経済の減速が続き電子部品実装需要が減少していることから、前年同期と比較して減収減益となりました。

その結果、売上高は75億99百万円（前年同期比17.1%減）、営業利益は1億87百万円（前年同期比77.3%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ15億77百万円減少の151億4百万円となりました。

流動資産は、96億55百万円となり前連結会計年度末と比べ14億9百万円減少いたしました。これは現金及び預金が1億47百万円増加したものの受取手形及び売掛金が14億円、棚卸資産が1億80百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

固定資産は、54億48百万円となり前連結会計年度末と比べ1億67百万円減少いたしました。これは有形固定資産合計で1億20百万円、無形固定資産合計で67百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べて21億6百万円減少の58億88百万円となりました。

流動負債は、37億35百万円となり前連結会計年度末と比べ17億16百万円減少いたしました。これは、短期借入金が14億58百万円、支払手形及び買掛金が1億41百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

固定負債は、21億53百万円となり前連結会計年度末と比べ3億90百万円減少いたしました。これは長期借入金が3億16百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、92億16百万円となり前連結会計年度末と比べ5億29百万円増加いたしました。これは剰余金の配当を1億22百万円実施したものの親会社株主に帰属する四半期純利益を5億77百万円計上したことにより利益剰余金が4億55百万円増加したこと、為替換算調整勘定が89百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、自己資本比率は61.0%になりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年1月期の通期連結業績予想につきましては、業績が概ね予想通りに推移しているため、2024年9月12日に開示しました連結業績予想から変更しておりません。

今後状況の変化により当社グループの連結業績予想を修正する必要がある場合は速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,694	3,842
受取手形及び売掛金	4,400	2,999
商品及び製品	537	370
仕掛品	1,103	1,072
原材料及び貯蔵品	1,206	1,223
その他	122	147
流動資産合計	11,064	9,655
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,039	1,031
機械装置及び運搬具（純額）	1,460	1,510
土地	1,989	1,971
その他（純額）	522	376
有形固定資産合計	5,011	4,890
無形固定資産		
その他	183	115
無形固定資産合計	183	115
投資その他の資産		
その他	490	510
貸倒引当金	△68	△68
投資その他の資産合計	421	442
固定資産合計	5,616	5,448
資産合計	16,681	15,104

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年10月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,860	1,719
短期借入金	1,819	360
1年内返済予定の長期借入金	420	420
未払法人税等	214	125
賞与引当金	54	123
その他	1,082	986
流動負債合計	5,451	3,735
固定負債		
長期借入金	1,050	734
退職給付に係る負債	535	526
その他	958	893
固定負債合計	2,544	2,153
負債合計	7,995	5,888
純資産の部		
株主資本		
資本金	300	300
資本剰余金	1,107	1,107
利益剰余金	6,667	7,122
自己株式	△20	△20
株主資本合計	8,054	8,509
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19	16
為替換算調整勘定	597	686
退職給付に係る調整累計額	14	3
その他の包括利益累計額合計	631	706
純資産合計	8,686	9,216
負債純資産合計	16,681	15,104

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年10月31日)
売上高	12,282	11,037
売上原価	9,246	8,560
売上総利益	3,035	2,476
販売費及び一般管理費	1,854	1,839
営業利益	1,181	637
営業外収益		
受取利息	15	40
受取配当金	3	3
受取賃貸料	28	28
為替差益	69	3
助成金収入	53	55
増値税還付金	—	36
その他	7	17
営業外収益合計	178	186
営業外費用		
支払利息	34	33
減価償却費	16	15
その他	15	13
営業外費用合計	65	62
経常利益	1,294	760
特別利益		
固定資産売却益	0	5
特別利益合計	0	5
特別損失		
固定資産売却損	—	7
固定資産除却損	3	0
特別損失合計	3	7
税金等調整前四半期純利益	1,291	758
法人税等	278	181
四半期純利益	1,012	577
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,012	577

（四半期連結包括利益計算書）  
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年2月1日 至 2023年10月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年2月1日 至 2024年10月31日）
四半期純利益	1,012	577
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18	△3
為替換算調整勘定	333	89
退職給付に係る調整額	△15	△10
その他の包括利益合計	336	74
四半期包括利益	1,348	652
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,348	652
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年10月31日)
減価償却費	454百万円	482百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電子機器部 品製造装置	ディスプレ イ及び電子 部品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,110	9,163	12,274	8	12,282	—	12,282
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,110	9,163	12,274	8	12,282	—	12,282
セグメント利益	355	825	1,181	0	1,181	—	1,181

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメント及び付随的な収益を獲得するに過ぎない構成単位であります。

2. セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年2月1日 至 2024年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電子機器部 品製造装置	ディスプレ イ及び電子 部品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,430	7,599	11,030	7	11,037	—	11,037
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,430	7,599	11,030	7	11,037	—	11,037
セグメント利益	449	187	636	0	637	—	637

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメント及び付随的な収益を獲得するに過ぎない構成単位であります。

2. セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)

財又はサービスの種類別の内訳

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	電子機器部 品製造装置	ディスプレイ 及び電子部品	計		
プリント基板関連事業	1,922	—	1,922	—	1,922
液晶関連事業	799	—	799	—	799
印刷・表面加工事業	—	1,569	1,569	—	1,569
操作パネル関連事業	—	1,391	1,391	—	1,391
電子部品実装事業	—	5,945	5,945	—	5,945
その他	389	255	645	8	653
外部顧客への売上高(注) 2	3,110	9,163	12,274	8	12,282

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメント及び付随的な収益を獲得するに過ぎない構成単位であります。

2. 外部顧客への売上高は、顧客との契約から生じる収益を源泉としております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年2月1日 至 2024年10月31日)

財又はサービスの種類別の内訳

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	電子機器部 品製造装置	ディスプレイ 及び電子部品	計		
プリント基板関連事業	1,942	—	1,942	—	1,942
液晶関連事業	1,211	—	1,211	—	1,211
印刷・表面加工事業	—	1,718	1,718	—	1,718
操作パネル関連事業	—	1,017	1,017	—	1,017
電子部品実装事業	—	4,778	4,778	—	4,778
その他	275	84	360	7	367
外部顧客への売上高(注) 2	3,430	7,599	11,030	7	11,037

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメント及び付随的な収益を獲得するに過ぎない構成単位であります。

2. 外部顧客への売上高は、顧客との契約から生じる収益を源泉としております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。